

# 羽生田小はこんな学校です！

羽生田小ってどんなところなのかな。

実際どんな感じなのかしら？

羽生田小では、ひとりひとりを大切に、きめ細かい指導を行っています。

先生一人に対して児童は3〜8人。



だから、先生はよくわかっていきます。

〇〇ちゃんは、まだわり算が二ガテだな。  
□□ちゃんはどうだ？

△△くんはほぼ理解できている。先にすすめるかな？

何が、その子に必要か。

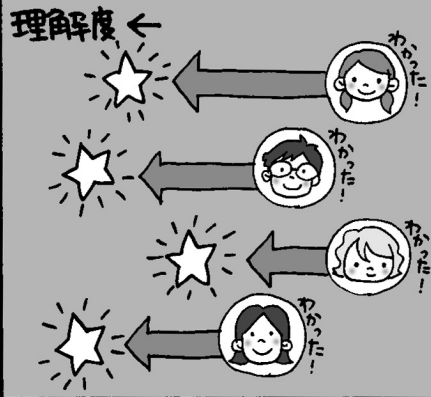
じゃあ、こは、こつやって考えてみたらどうか？

△△くんは今、のやり方を□□ちゃんに説明してあげて、できるかな？

その子が、今するべきことは何か。



その結果、ひとりひとりがそれぞれの力を伸ばすことができます。



ふだんの生活の中でも、先生の目は、すみずみまで行き届きます。



〇〇ちゃん何かあったのかな？

もう体育おわたなの？

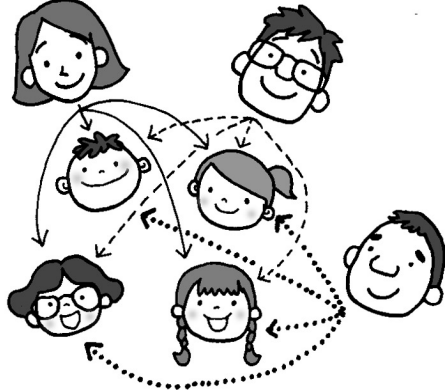


×××くんには、ボールをぶつけちゃって... わざとじゃ... ..ないのに...

そっか そっか。すばやく 対応してください。



だから、子どもたちは無意識に「先生たちが、自分をみてくれている。」という安心感の中で生活しています。



さらに羽生田小では、学年をこえて、いっしょに様々な活動を行います。



たとえば給食当番も、このわんぱく班で行います。



異年齢で協力する中で

大きい子は小さい子を気づかい



小さい子は大きい子を信頼し尊敬します。



大きい子は、むずかしい仕事を

だから遊ぶ時も、自然に、あたりまえに関わり合っています。

